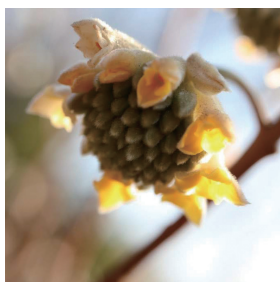
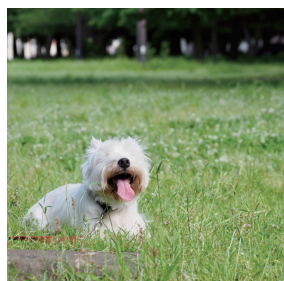
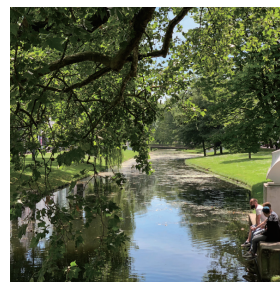
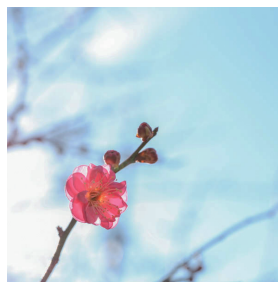
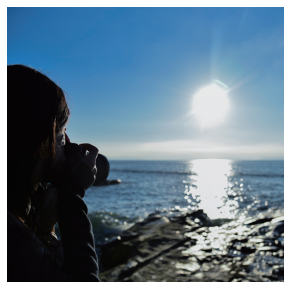
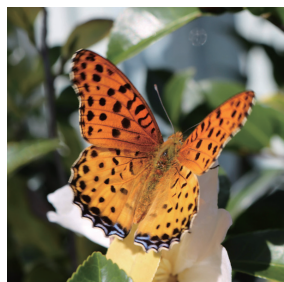
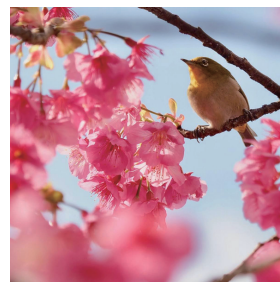
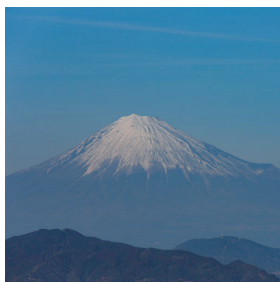


Photo commu
VOICE

巻頭特集
インストラクター座談会

Vol. **5**
JAN.2019



インストラクター × 渚上真由

2018年を振り返って



インストラクター
竹内 悠貴

代表理事
渚上 真由

インストラクター
竹下 明子

インストラクター
山崎 明子

Photo by Masaru Tsuruoka

当協会も丸3年。
今回は、フォトコミュニケーション協会インストラクター3人と
2018年を振り返り2019年
の抱負を語りました。

たのも嬉しい変化ですよ。
山崎明子（以下、山崎） 楽しい楽しいってやってきたことが、結果として形になってきていますよね。

広がっていく活動

渚上 去年はフォトスクール以外の場所での活動も広がった年だなと感じています。みんなの印象に残っている出来事ってなに？

竹下 私は撮影指導をする支援（青梅商工会議所さまと共催）が印象に残ります。ビジネスのために写真が必要な一般の方が対象ですから、いろんな業種の方と関わりましたよね！

竹内 そうそう。私はマツエクサロンさん、お蕎麦屋さん、魚屋さんなどを支援してきました。

山崎 ちよつとしたコツで、写真がガラリと変わり、商品の良さが伝わるので、喜んでくれましたよね。

竹内 伺ったのは外食系から雑貨、建築会社などと幅広くて、またお悩みも違いました。その中で臨機応変

渚上真由（以下、渚上） こんにちは。みんな、2018年（以下、昨年）もお疲れ様でした。ベシックコースはみんなに任せて安心だよ。あれ？竹下先生は今年デビューだったんだっけ？（もはやベテラン感がありすぎて思い出せない・・・）

竹下明子（以下、竹下） そうですよー！ベテラン感出てますか？嬉しいです！！

竹内悠貴（以下、竹内） 昨年末でベシックコースも52期ですよー。私数えたんですけど、マンスリーフォトカレッジも4年前から継続してきて累計44回開催してます。

竹下 すごーい！！それにフォトコンテストで賞を取る人や、フォトグラフィアーとして独立する人が出てきたり、写真展を開催する人が増えてき

のは、「なーんだ。写真って簡単に楽しいんだ」って気づいてもらうこと。そこから写真の魅力を見せてあげたいよね。

竹内 そうですよ。写真って基本を知ると変わるし、撮れば撮るほど上手になりますし！

渚上 去年は、たくさんセミナーを入れて心配されたので、2019年は、もっとみんなにも手伝ってもらいますよー。よろしくね。

全員 はい！

さまざまな場へ

竹内 去年は私たちインストラクターも、企業や学校でのフォトセミナーをしてきましたよね。

山崎 そうそう！高校で教えた！私にとって高校生って新鮮でした。

竹下 「え、そう撮っちゃう!?」と大人が驚くような素直な感性でした。

山崎 今時の若者に関心を持ってもらえるように、カリキュラムを組み立

てました。知的好奇心をくすぐると、「別に興味ない」なんて顔をしながら、真剣にやってくれましたね。

竹内 大人も同じですね。私がお伺いした企業さまでは、プライベートを充実させる写真の撮り方・楽しみ方をお伝えしました。ワーク・ライフ・バランスを実現させるために、福利厚生で写真を学べる環境を与えてもらえるって、羨ましいって思いました。

4回目の写真展開催

山崎 写真展は、規模も大きくなり、作品のクオリティも高かったですね。

渚上 年々写真のレベルが上がっているのが、目に見えてわかるよね。

竹内 アドバンス生みんなの熱意や、創意工夫もすごかったですよね。今まで積み上げてきた写真展のノウハウもたまってきた、引き継がれていることが嬉しいです。フォトコミュニケーションではの文化もできてきたかな、と。

竹下 写真のエピソードを語るときに、涙ぐみながら伝えてくれた人が何人もいたのが印象的でした。

に求められることを的確に伝える力が鍛えられたと思います。

竹下 写真の撮り方はもちろん、写真の加工や発信方法、またメニュー開発のアイデア出しまでお手伝いできて、私自身すごく勉強になりました！！

山崎 同じお店に何度も伺っているよ、変化・成長が見えて嬉しいですよ。伝える内容も深くなるし、自分の知識が、役に立つという実感が嬉しかったです。

渚上 ビジネスに写真は必須アイテム。趣味で写真を楽しむのでもいいけれど、「使える写真」が撮れることも重要だなんて感じた1年でした。それをふまえて出来たのが、商品撮影コースです。

フォトコミュニケーションを全国に！

竹下 真由先生、今年は商工会議所さまや商工会さまのセミナーで毎日のように全国を飛び回ってましたね！



Photo by Kazuyo Inoue

渚上 そうだね。去年は12ヶ所、担当させていただきました。

全員 ひゃー！！

渚上 これで47都道府県のうち39都道府県制覇。2019年のうちには全国制覇できるかな。笑

山崎 今、真由先生が行っているセミナーは初心者さんが多いですよ。工夫していることはなんですか？

渚上 短い時間の中で、商品写真の「ここだけは！」をお伝えして、「変わった！」と実感してもらうことを心がけています。どのセミナーでも、協会のスクールでも、私たちがする

四日市工場夜景撮影に 行ってきました！

こんにちは！やじ（矢嶋有希）です。2018年11月にフォトコミュメンバー有志で1泊2日の四日市工場夜景撮影に行ってきました。



さあ、出発！！



ランチは行列必至の有名店のひつまぶしを♡

ツアーの1日目の夕方から4～5時間かけて3ヶ所を回ります。

工場夜景は、静けさの中に躍動感があり、ファインダー越しにみえる世界は、まるで未来都市のように光輝いていて、寒さを忘れて夢中で撮っていました。



工場は無機質なのですが、ずっとしているとタンクの形や配置が違い、人間のようになんか通称があるんです。最後にはみんなで名前を連呼して、“可愛い～”の声も上がりました。



通称「トーマス」(写真左)と「オバQ」(写真右)



撮影した写真をお互い見せ合って、それぞれのストーリーを話したり、写真から妄想が広がって、みんなで大爆笑！楽しい時間を共有させてもらいました！好きなものへの“愛”が伝わって、みんなと共有できるって嬉しい！人それぞれ好きなもの、興味があるものが違って、新しい世界が広がっていく。これぞまさにフォトコミュニケーション！また楽しいフォトトリップを計画したいと思います！



お泊まりは温泉！ぬくぬく♡



名古屋のモーニングは小倉トーストだよ！



2日目は、滋賀県へ！鶴鳴の滝と紅葉を撮ってきました！

News & Report

代表 洲上に密着！！ ドキュメンタリー番組に出演しました

当協会代表理事の洲上が、LaLaTVのドキュメンタリー番組「きりひらく女（ひと）」第2回のゲストで出演いたしました。

=====
これは、強い意志を持って“たたかう”女性たちを追った、女性チャンネルならではのドキュメンタリーです！
=====（番組HPより）

取材を受けていたのは、2018年9～10月。マスターコースの合宿や、商工会議所でのセミナーにも密着取材が入り、インストラクター陣や、スクール生もインタビューを受けました。

番組内では、フォトコミュニケーション協会の理念や目指すところもしっかり取り上げていただきました。すごくいい番組だったので、ぜひ見ていただきたいです。上映会ご希望の方がいらっしゃいましたらご連絡ください！！



11月のフォトカレでは、番組の上映会も開催しました！フォトコミュニケーションメンバーも番組に出演しているので、終始笑いの絶えない上映会になりました！！

洲上 うん、みんな真剣に取り組んでくれたよね。心が動いた瞬間を撮る、想いを込める、というフォトコミュで大切にしているところが写真に現れていて感動します。改めて写真には「心」が大切なことを感じました。

思い出たっぷり
フォトトリップ

竹内 私が忘れられないのが長岡（新潟）の花火！！もうすごかったよ！！知ってる？花火って泣くんだよ！！（前号VOICE4参照）

竹下 いいな、いいな。フェイスブックなどにアップされる写真を指をくわえて見てました。花火も羨ましいけれど、グルメも羨ましかった！！



竹内 でしょ?!スクール生の新潟メンバーがいる助けてくれたから。ハラちゃん（原信博さん）が名店を予約してくれたたり、あゆみん（八木歩美さん）と一緒に予定を考えてくれたり。東京でガイドブックを見ながら企画したら、あんなに楽しい旅行にはならなかったと思う！

洲上 そうだよな。地元の人がいてくれると、全然違うよね！全国からフォトスクールに来てくれるから、こんなことができるよね。

山崎 ありがたいですね♪

洲上 百万人も行くようなイベントだから、大変なこともあったよね。例えば、新幹線の指定席が取れなくて泣きそうだったけれど、朝からみんなで並んで自由席を取ったりね。それも今となつては楽しい思い出。

竹下 その場にあることを存分に楽しむのが上手ですよ、みんな。フォトコミュの人って、それぞれ自由でありつつも自分があるって、団結できるのが素敵ですよ。成熟した大人の集いだなと思います。

洲上 そうだよな。だから、一緒にいて楽で、楽しいんだろ？

山崎 このコミュニティーを広げたいですね！！

2019年にしたいこと

洲上 2019年にしたいこと、目標はある？

竹内 私は、もっと写真を撮りたいです。コンテンツを作ったり、研究するために撮ることが多くて、もっと自分のために撮りたいと思います。撮りたいお花、いっぱいあるんです♪

竹下 私は、楽しいイベントを企画したいですね。美術館や映画に行ったり、楽しみながら感性を磨くことができたらいいですよね！

山崎 私は、フォト散歩ですね。近場でも、どこかへ撮りに行くって気持ちがいいんです。また、「初めまして」のチャンスを増やしたいと思っています。フォト散歩って気軽に参加できるので、「一緒に行く人、手をあげて！」「はい！」「みたいなノリで、間口を広げたいです。

洲上 ありがとう！いろんな角度から、写真を一緒に楽しめる環境ができたらいよね。私は協会を、居心地がよくて、楽しい楽しいと遊ぶように学んでいたら上達しているような学びの場にするために努力していきます。

竹下 真由先生は、いよいよ本がでますよね！

洲上 そうなの！もういま必死よ。次のVOICEが出る頃には、詳細を発表できるようにします。



ADVANCE / アドバンス

被写体の魅力を写真で伝えられるようになる

「BASIC」で養った感性を理論づけて、狙い通りの写真が撮れるようにします。相手の魅力を引き出すコミュニケーションを学び、喜ばれる写真が撮れるようになります。修了後、合同写真展を開催します。

担当：淵上真由

～アドバンスコースカリキュラム～

オリエンテーション・フォトコミュニケーションについて

カメラ：ベーシック復習、人を撮るということ
コミュニケーション：コミュニケーションの原則、自分の機嫌を自分でとる方法

レンズの特性を活かして、心の通った写真を撮る

カメラ：レンズの仕組み、アウトドアポートレート
コミュニケーション：信頼関係

見る人の五感に訴える撮り方を習得する

カメラ：食べ物に魅力的に撮る、ブツ撮りの7つの法則
コミュニケーション：相手への声かけ、質問力を高める

フォトコミュニケーションまとめ

カメラ：ポートレートの質を上げる
コミュニケーション：相手と深くつながるコーチングの流れ

アドバンスコースでは「理論、実践、コミュニケーション」を軸に、より深くフォトコミュニケーションを学んでいきます。ベーシックコースでは写真を楽しむことや、自己表現を体感するといった「感性の開花」をメインとしてきました。アドバンスコースでは、そこからさらにイメージした通りの写真が撮れるようになり、今までの自分とは違う新しい感性にも出会うことを目指します。

カメラとより深く付き合うためのレンズや構図の理論。机上の知識だけに終わらせない実践。そして、生き活きた写真撮るためには欠かすことのできない、相手と自分とのコミュニケーション。そのすべてを体系的にリンクさせて、フォトコミュニケーションらしく、楽しく、和気あいあいとあなたの体に落とし込んでいきます。

アドバンス 11 期 土曜 10-18 時	11月10日(土) 12月8日(土) 1月12日(土) 2月9日(土)	アドバンス 12 期 土曜 10-18 時	3月2日(土) 4月13日(土) 5月11日(土) 6月8日(土)
--------------------------	--	--------------------------	--

アドバンス 12 期
募集中です！

第5回アドバンス修了生合同写真展開催決定！！

2019年7月2日(火)～7日(日)
渋谷ギャラリー・ルデコ 4F にて

・～出展者募集中～・

出展希望のアドバンスコース修了生は
info@photo-communication.jp までご連絡ください。

MASTER / マスター

写真表現を広げ、自分にしか撮れない写真で飛躍する

自分にしかできないクリエイティブな写真表現を確立します。スタジオでの大型ストロボを使った実習を行い、学びの集大成として30ページの写真集を作ります。写真を仕事にするためのビジネススキル及びコミュニケーションスキルを身につけます。

担当：淵上真由

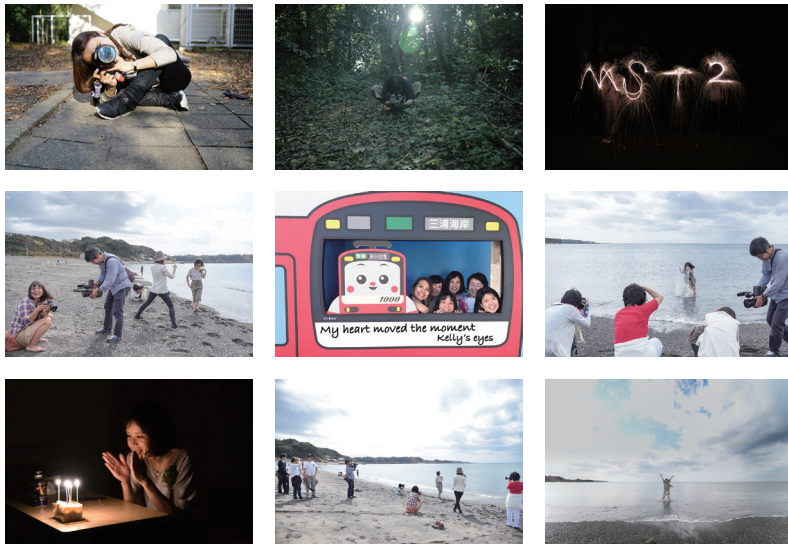
マスターコース、4回目のレッスンは合宿です。写真をビジネスにしていいため、じっくりと自分と向き合う時間を作ります。そしていつもの授業時間では実習できない夜の撮影の実習を行うために合宿スタイルで授業をしていきます。



VOICE (受講者の声)

座学では『写真をビジネスにする』ために、自分の強みを生かしてお金を生む方法を考えたり、お金のメンタルブロックを外すゲームをしたり、いろいろな方面から自分を見つめ直す有意義な時間を過ごしました。

撮影実習時には、真由先生のTV密着取材が入っていたのですが、いつも通り自由にカメラに夢中になっている私たちにテレビ取材の方々はいびりしたかもしれません。カメラの方が私たちを追いかけて撮ってる感じになっていました(笑) あっこ先生のお誕生日のお祝いもあり、花火でも大盛り上がりしたり、深い学びだけでなく、楽しい2日間を過ごしました。



マスター2期 土曜 13-18 時	10月7日(日) ～8日(月・祝) ※一泊二日の合宿です 11月4日(日) 12月2日(日) 1月26日(土)	マスター3期 土曜 13-18 時	10月13日(日) ～14日(月・祝) ※一泊二日の合宿です 11月10日(日) 12月8日(日) 1月26日(日)
----------------------	--	----------------------	---

BASIC NEXT / ベーシックネクスト

ベーシックコースを修了した方を対象した、テーマ別レベルアップコース。今期は、花写真とマクロ写真の2コースが開講します。

◆ 四季を味わう花写真

担当：竹内悠貴

テクニック、技術を学ぶだけでなく、実践&講評のアウトプットの機会をコース内に設けているので、写真のレベルアップを体感していただけます。3回コースで、お花の撮影・作品作りを実践的に学びます。お花を撮る時に意識すること、主役を見つける時の視点、カメラ・レンズの設定、撮りたい写真を撮る時に考えるポイントについて、重点的にお伝えします。



◆ マクロレンズの世界

担当：竹下明子

マクロレンズに慣れていなくても大丈夫。神秘の世界が撮れますよ。3回を1日で受けられる1dayコースも検討中です！お楽しみに。



VOICE (受講者の声)

それまで自分がピントの合わせ方を理解できていなかったことが判明。謎が解け、そこからは夢中！！より深く自分の内側へ向かっていくような作業でもあり、同時に、ふいに射し込む光や被写体など、声なきものと共同創造している感覚にも触れることのできる、キラキラとした楽しい時間でした。プリントした写真を見ながらの授業でも新たな発見があり、ケリー先生のいう「マクロは単なる拡大写真ではない」の意味も実感できて、参加してほんとによかったです！まずはレンズ買わないと(笑)



スクール

写真を基本から学びたい方、
仕事に写真を使いたい方、
フォトグラファーとして
独立したい方まで！

「フォトコミュニケーション®」
を学びます。

【募集中】

ベーシック Next
マクロレンズの世界
～キラキラのまあるい世界～

<土日コース>

ト3月31日(日) 14時-16時半 講義
ト4月14日(日) 14時-16時 実習
ト4月27日(土) 14時-16時 発表・講評

お申し込みは、info@photo-communication.jp
まで、お知らせください。

2月22日は何の日かご存知ですか？



2015年2月22日はフォトコミュニケーション協会を設立した日です。

あれから4年経ちました。

最初は1人で細々とやっていた活動も、スクール生の輪も広がり、インストラクターが増え、気づけば大きなコミュニティになってきました。

写真で自己表現して、分かり合える家族のようなコミュニティが作りたいと思っていました。団体が大きくなってもその根っこは変わっていません。しばらく離れていた人でも、いつでも「ただいま！」と帰ってこれるような暖かなコミュニティでありたいし、初めての方もすぐに仲間になれるウェルカムな雰囲気を大切にしています。

一緒に楽しんで刺激しあうことで成長することができる。それこそがフォトコミュニケーション協会のコミュニティです。そんな私たちにいつでも会いにきてください。久しぶりの先輩たちも VOICE が届いたら顔を見せてくれたら嬉しいです。これからもみんなに愛される団体に育てていきます。

一般社団法人フォトコミュニケーション協会

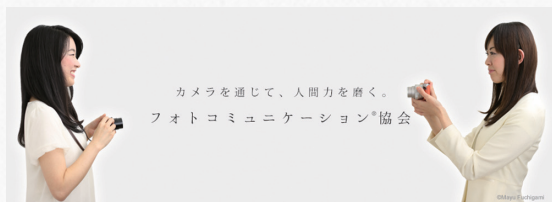
代表理事 淵上真由



Photo by Masaru Tsuruoka

フォトコミュニケーション® 協会理念

「カメラを通じて、人間力を磨く」



カメラという手段をもって、
自身および他者の中に眠っている魅力を引き出し、
個性を認め合うしなやかさと自尊心を持った人を輩出する。

「写真は人を笑顔にするコミュニケーションツール」。
それが「フォトコミュニケーション®」の原点です。

自分自身の魅力を自覚し、自分自身の気持ちを素直に開け放って、本来の笑顔を広げることができたら。写真を撮ることで、撮られることで、お互いの気持ちがつながることができたら。きっと、もっと社会は、精神的に豊かになっていくのではないかと、と思います。

自分を表現したり、人と人をつないだり、誰かの心をふるわせたり。写真を通して、自分自身の人間力を磨き、高め合いながら、豊かにつながる新しいコミュニケーションの形を協会の活動を通して、広げていきたいと思っています。

写真が楽しくなるヒント、写真の撮り方などお届けします。

また、セミナーやイベントの案内を優先的にお知らせします。

無料メールマガジン

↓メールマガジンのご登録はこちらから↓

<https://55auto.biz/fuchigamimayu/touroku/photocommu.htm>



メールマガジン

楽しみながら写真がうまくなっちゃうメールレッスン

**写真を通して幸せになる
90のハートフルフォトレッスン**

↓無料メールレッスンのご登録はこちらから↓

<https://55auto.biz/fuchigamimayu/touroku/photolesson.htm>



メールレッスン

POSTSCRIPT 編集後記

VOICEも5号目になりました。創刊から1年たったんですね。3ヶ月に一度しか作業しませんが、編集ソフトの扱いにもすっかり慣れました。まさに継続は力なり。写真でもなんでも、継続していくことって大事です。細く長く、でもいいのです。VOICEを通じて2019年もみなさまの楽しいフォトライフのお手伝いができたら嬉しいです。

次号もお楽しみに♡ フォトコミュ VOICE 編集長：竹内悠貴

季刊誌に関するお問い合わせ・感想は、voice@photo-communication.jp まで

Photo Communication®

一般社団法人フォトコミュニケーション® 協会

HP <http://photo-communication.jp/index.html>

BLOG <https://ameblo.jp/photo-communication>

メールマガジン <https://55auto.biz/fuchigamimayu/touroku/photocommu.htm>

MAIL info@photo-communication.jp